



Magico S7 2026
3-Way Floorstanding Loudspeaker System



HAYWARD, CA (USA) // 2026—米国カリフォルニア州ヘイワード

ハイエンド / ハイパフォーマンス・スピーカー設計・製造をリードする Magico は、**S7 2026** ラウドスピーカーを発表できることを誇りに思います。

Magico の地位を揺るぎないものとした、S シリーズの集大成がついに完成しました。一切の妥協を排した 174kg の重厚な筐体に、5 つのドライバー、3 ウェイ構成を特徴とする S7 2026 は、S シリーズの伝統を究極的に表現したラウドスピーカーです。

S シリーズは、画期的な S3 Mk3 の登場により 2023 年に再定義され、パフォーマンスの新たな基準を打ち立てました。続く翌年には、より雄大かつ野心的な設計思想を掲げた S5 が発表され、シリーズをさらに進化させました。2024 年後半には、その系譜は驚くほどコンパクトな S2 が発表され、小型ながら驚異的なパワーハンドリングと解像度を実現し、世界を驚かせました。そして今、この進化の旅は S7 という頂点へと辿り着きました。

大胆にして妥協なき、S シリーズの完成を告げる『決定的な存在』。それが S7 です。

実証されたパフォーマンス

S7 は、フラッグシップ『M シリーズ』の根幹を支える高度なエンジニアリング手法を惜しみなく投入した、広範な研究開発プログラムの結晶です。

その開発過程において、Magico は最新鋭のニアフィールドスキャナー（NFS）ロボットを採用。ラウドスピーカーを取り囲む 3D 球体全域にわたり、極めて包括的な音響特性の測定を実施しました。軸上および軸外における挙動を徹底的に分析することで、S7 の完全な音響プロファイルが構築されました。これにより Magico のエンジニアは、かつてない精度でそのパフォーマンスを極限まで洗練させることに成功したのです。

その結実として誕生した S7 は、マルチウェイ設計における理論的理想へと肉薄し、比類なき正確性と一貫性、そして息を呑むようなリアリズムを兼ね備えた、至高の音響体験をもたらします。



静寂を司るデザイン

S7 の重厚なアルミニウム・エンクロージャーは、高度な 3D シミュレーションを経て磨き上げられた、優美で彫刻的な曲線美を湛えています。この形状は単なる意匠に留まらず、内部共振を劇的に抑制する合理性を備えています。

最新鋭のレーザー振動計を駆使し、Magico のエンジニアはキャビネットに発生する極微細な振動とその音圧の影響を克明に特定しました。この『科学捜査』さながらの厳密な分析により、設計の初期段階で不要な共振を徹底的に排除することに成功。S7 の至上命題である『聴覚的な着色を一切排除し、音楽信号の純粋さを極限まで保つエンクロージャー』を実現したのです。

この徹底した最適化の結果、S7 の内部容積は従来のフラッグシップを大きく凌駕する 180 リットル（従来比 30% 増）へと拡大されました。この容積の拡張により、低域特性はさらに 5Hz もの下方伸長を実現。スピーカー感度を損なうことなく、妥協のない深みと、圧倒的な力感に満ちた低域再生能力を獲得しています。

動的精度の極致

ドライバー・テクノロジーは Magico の設計思想における核心であり、S7 はその系譜において最も先進的な到達点を示す作品です。

S7 の心臓部を担うのは、最新の『Nano-Tec Gen 8』コーンです。このコーンは、グラフェンで強化されたカーボンファイバー・スキンでアルミニウム・ハニカムコアをサンドイッチした独自の構造を誇ります。最先端の製造技術が可能にしたこの多層構造は、驚異的な低質量、極限の剛性、そして卓越したダンピング特性を高次元で融合。その結果、歪みを極限まで排した純粹無垢なサウンドを創出しました。

Nano-Tec コーンの卓越した性能を最大限に引き出すのは、3 年に及ぶ集中的な研究の末に結実した、全く新しい『第 3 世代ドライバーシャシー』です。この再構築されたプラットフォームは、応力分布を最適化し、サスペンションのジオメトリを磨き上げるとともに、デュアルポスト・アーキテクチャを採用してダイナミックワイヤーのテンション・バランスを完璧に統制します。その結果、極めて高い剛性と理想的なダンピング、そして共振の徹底的な排除に成功。さらに、背面の空気の流れを劇的に改善することで、かつてなくクリーンで精緻な音響空間を具現化しています。

記念碑的モデル『M Project』で初めて確立された技術を継承し、S7 は 3 基のウーファーを垂直方向に配列する手法を採用しています。この構成は、床からの反射（フロアリフレクション）による影響を劇的に低減。室内における周波数特性を平坦化させることで、実際のリスニング環境下において、極めて精緻かつ線形な中低域の再現性を確保します。

5 つのドライバー、1 つのハーモニー

S7 の高域再生能力を支えるのは、フラッグシップ『M シリーズ』の技術をダイレクトに継承したツイーターです。28mm 径のダイヤモンド・コーティング純ベリリウム振動板は、比類なき剛性対重量比を誇り、強力なネオジウム・モーターシステムによって駆動されることで、極めて低い歪みと卓越したパワーハンドリングを両立。さらに、高度な FEA（有限要素解析）を駆使したバックチャンバーの音響最適化により、音の微細なニュアンスや質感、そして圧倒的な透明感を湛えた高域再生を実現しています。

音楽の真実を描き出すミッドレンジには、第 3 世代シャシーに収められた 6 インチ・ドライバーを採用。3 インチ径の巨大なチタン製ボイスコイルが、比類なき駆動力を支えます。『Nano-Tec Gen 8』コーン、フル銅製キャップ、そして極めて強力な大型ネオジウムマグネットを惜しみなく投入したこのユニットは、周波数特性と時間軸精度の両面で業界のベンチマークとなるパフォーマンスを確立。息を呑むような忠実度で、中域の明瞭度とリアリズムを極限まで引き出します。

低域再生において、S7 は歴代の S シリーズすべてを凌駕する圧倒的なパフォーマンスを誇ります。5 インチ径の巨大なチタン製ボイスコイル、最新の『Nano-Tec Gen 8』コーン、そして贅沢な銅製キャップを備えた 3 基の 10 インチ・ウーファーを搭載。0.5 インチにおよぶリニア・エクスカーション（直線振幅）能力により、深く、かつ完璧に統制された低音を実現しました。それは、オリジナル録音の純度を寸分変わらず保ちながら、リスニングルームを濃密でパワフルなエネルギーで満たします。

設計がもたらす一貫性

S7 の精鋭なる 5 基のドライバーは、Magico 独自の『楕円対称クロスオーバー（ESXO）』によって完璧な統合を果たします。音響ターゲットに 24dB リンクウィッツ・ライリー・スロープを採用したこの 3 ウェイ設計は、まさに技術の結晶と言えるでしょう。この高度な回路トポロジーは、極めて優れた位相特性と周波数レスポンスの線形性を維持しながら、相互変調歪みを劇的に低減。5 基のドライバーがそれぞれ独立した存在であることを忘れさせ、あたかも一つの生命体のように、完全に統合されたサウンドシステムとして機能させます。

ESXO クロスオーバーの心臓部には、ドイツ・ムンドルフ社の最先端コンポーネントが惜しみなく投入されています。さらに S7 では、S シリーズとして初めて、デンマーク・デュエルンド社製の『CAST PP Radial コンデンサ』を採用。これらの最高級パーツの融合により、可聴帯域の全域において完璧な一貫性を実現。一切の継ぎ目を感じさせないシームレスで自然な響き、そして一切の妥協を排した純真なるサウンドへと昇華させています。

至高の装い

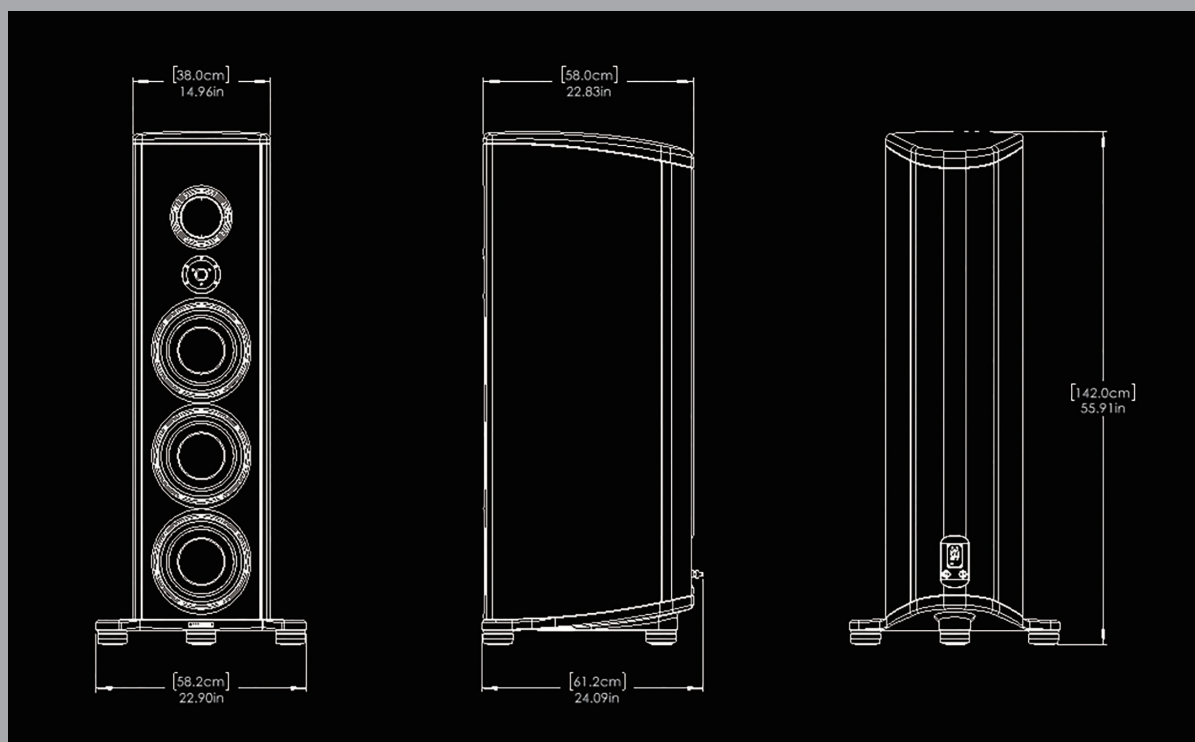
S7 には、厳選されたプレミアムな外装仕上げが用意されています。深みのある鮮やかな発色とシルクのような滑らかな質感、そして卓越した耐久性を誇る 6 色の『Softec (パウダーコート)』。そして、鏡面のように磨き上げられ、美しい保護クリアコートを纏った 6 色の『ハイグロス』。オーナーの感性に応える多彩な選択肢が、その佇まいを完成させます。

この重厚なエンクロージャーを支えるのは、精密に設計された 3 点支持のサポートシステムです。制振ダンピング層と厳選された素材を組み合わせたこのシステムは、機械的安定性を極限まで高め、S7 の音響パフォーマンスをさらなる高みへと導きます。

壮大なる、結実。

ハイエンドオーディオの歴史において、カテゴリー全体の概念を塗り替えた製品シリーズは極めて稀です。Magico S シリーズはまさにその偉業を成し遂げ、かつては到達不可能とされていた価格領域において、リファレンス・レベルのパフォーマンスを実現してきました。

そして今、その血統が辿り着いた究極の表現——S7 が、ついにその姿を現します。



デザイン:	3 ウェイ、5 ドライバー・デザイン
ツイーター:	28 mm ピュア・ベリリウム、ダイヤモンド・コーティング・ダイアフラム
ミッドレンジ:	6 インチ Nano-Tec Gen 8 driver
ウーファー:	10 インチ Nano-Tec Gen 8 bass drivers (x 3)
感度:	88 dB
インピーダンス:	4 Ω
再生周波数帯域:	20 Hz ~ 50 kHz
推奨パワー:	50 W ~ 1000 W
外形寸法:	58.2 cm (W) x 61.2 cm (D) x 142.0 cm (H) (端子・アウトリガー含む)
重量:	174.0 kg
価格:	Softec ¥34,100,000 (pr, 税込、送料別途) High Gloss ¥37,400,000 (pr, 税込、送料別途)